

山口昌男 (1921-2011)
[写真提供: 藤田孝典]



山口昌男という巨大な知の運動にとり
原点にあたる空間としての「フィールド」。

野生の思考と詩学を生涯にわたり

旺盛に探究しつづけたフィールドワーカー

山口昌男の足跡をたどりなおし

のこされた私たちが新たな「人類学的思考の沃野」へと
今また踏みだすために。

人類学的思考の沃野

〔山口昌男追悼AA研シンポジウム〕

〔日時〕二〇一三年六月七日〔金〕午後三時と六時

〔場所〕東京外国語大学アゴラ・グローバル

〔基調講演〕青木保

〔発言者〕渡辺公三／真島一郎／落合一泰

栗本英世／船曳建夫／今福龍太

〔主催〕東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

〔後援〕日本文化人類学会

※参加費無料・事前申込不要